

Part 1 基本情報

1. ベリーズプロフィール

(1) 正式名称	(和文)ベリーズ (英文)Belize
(2) 政体	立憲君主制
(3) 首都	ベルモパン
(4) 面積	2万2960平方km
(5) 人口	30万7000人(2009年)
(6) 民族	メスティーン(ヨーロッパ系とマヤ族の混血)49%、クレオール(ヨーロッパ系とアフリカ系の混血)25%、マヤ族、ガリフナ族(カリブ系)など
(7) 言語	公用語 : 英語 公用語のほかスペイン語、マヤ語、ガリフナ語
(8) 宗教	カトリック62%、プロテスタント30%
(9) 略史	紀元前1000年～14世紀マヤ文明時代。1502年コロンブス到達。メキシコ副王領(スペイン領)に編入。1798年イギリス人入植者がスペイン軍に勝利し、自治拡大。1821年スペインから独立したグアテマラが領有権主張。1862年ジャマイカ総督領(英領)に編入。1981年独立、英連邦に加盟。1991年グアテマラがベリーズを承認。
(10) 在留日本人	38人(2009年10月)
(11) 気候	亜熱帯性気候で、貿易風のため夏でも比較的しのぎやすい。年間平均気温は摂氏26度。6～11月が雨季(特に雨が多いのは9～11月)、12～5月が乾季であり、一番暑いのは4～7月である。雨季には河川が氾濫し、洪水に見舞われることが多い。7～11月にハリケーンの来襲がある。

【参考】

「国別協力情報ファイル」国際協力機構

「外務省ホームページ-各国・地域情勢-」外務省

『最新世界各国要覧 10訂版2000』東京書籍

「ベリーズ統計局資料」ベリーズ政府

2. 業務のための基礎データ

(1) JICA事務所の概要(ベリーズ支所)

住所 : Apt. 301 Belize Marina Towers, Belize City, Belize, C.A.

郵便物宛先 : P.O. Box No.224, Belize, C.A.

連絡先 : 国番号 : 501

地域番号 : なし

電話 : +501-223-4404

FAX : +501-223-4663

URL : <http://www.jica.go.jp/belize/index.html>E-mail : bz_oso_rep@jica.go.jp

執務時間 : 8:30～17:00(昼休み12:00～13:30)

休日：下記祝日と土曜日、日曜日。

1月10日	Coming of Age Day *
2月11日	The Commemoration of Founding of Nation *
3月 7日	Baron Bliss Day (in lieu of Wed. 9 th March)
4月22日	Good Friday
4月25日	Easter Monday
5月 2日	Labor's Day (in lieu of Sun. 1 st May)
5月23日	Sovereign's Day (in lieu of Tue. 24 th May)
7月18日	Marine Day *
9月21日	Independence Day
10月10日	Pan American Day (in lieu of Wed., 12 th October)
11月 3日	Culture Day *
12月23日	Emperor's Day *
12月26日	Christmas Day (in lieu of Sun. 25 th December)
12月27日	Boxing Day (in lieu of Mon. 26 th December)
12月29日	Year End Holiday *
12月30日	Year End Holiday *
(2011年)	* は日本の祝日

(2) JICA事務所周辺地図



事務所までの交通：

【空港から】

空港からはAirport Taxiの運転手に「Belize Marina Towers next to BTL Park」と告げる。片道約25米ドル。

【空港以外から】

タクシーの利用を勧める。ホテルなどで客待ちしているタクシーは割高だが安全である。タクシー会社と呼べるものはなく、すべて個人タクシーである。無線タクシーはない。料金は、市内であれば、おおむね 10 ベリーズドル程度である。

Part 2 生活情報

※「生活情報」は特に記載のない限りベリーズ支所があるベリーズシティの情報を中心に掲載しています。

1. ホテル、住宅



1-1 ホテル

ベリーズにクルージングなどで到着した観光客は、ベリーズシティの観光の中心であるツーリストボードの付近にあるホテルに滞在し、バックパッカーは、スイング橋付近にあるゲストハウスを利用する。ベリーズシティの主なホテルは次のとおりである(詳細はPart3イエローページを参照)。

Yellow Page

- ・Radisson Fort George
- ・Chateau Caribbean
- ・Princess Hotel Casino
- ・Best Western Belize Biltmore Plaza



Radisson Fort George

1-2 住宅事情

朝食付きのB&B(ベッド&ブレイクファースト)スタイルの部屋があるが、ほとんどが埋まっている。また、ベリーズシティはカレッジがあるため学生向けの部屋はあるが、適当な部屋はシングルで650~750ベリーズドルを出さなければ探せない。

治安などを考慮し、West Landivar地域に住むように勧めている。ダウンタウンは少し遠いが公共のバスが通っており、タクシーも簡単に呼べるので特に問題はない。ただし、同地域のアパートは部屋で洗濯ができるところが少なく、アパートか近くにあるコインランドリーを利用しなければならないところもあるため、事前に確認する必要がある。

ベリーズシティの主なアパートは次のとおりである。

Yellow Page

- ・Benny's Apartment
- ・Belize Marina Towers
- ・Sunset Apartment
- ・Bachelor's Inn
- ・New Horizon



1-3 住宅の探し方

住宅は不動産会社を通すか、新聞の住宅情報で探すことになる。主な不動産会社は以下のとおり。

Yellow Page

- ・Regent Realty Ltd.
- ・Century 21

1-4 住宅選定上の留意点

住む地域を選ぶ際は、ベリーズシティの南地区は犯罪が多いので避ける必要がある。West Landivar地域、Kings Park地域、Northern Highway沿いがよい。ただし、Kings Park地域は、地域自体が広くエリアごとに多様性があるため、住居候補地周辺の確認が必要（JICA支所近辺がお薦めである）。また、Northern Highway沿いの住居を選ぶ場合は、バスの便があるもののやや不便なため、通勤などを考えると自動車が必要になる。

防犯用のバーグラバー（格子）が取り付けられていなかったり、鍵などが老朽化していたりすることが多いので、契約時に取り替えてもらうなどの確認が必要である。電話は、住宅を借りる際に自分で取り付ける。家具は、付いているところと付いていないところに分かれる。電気はメーターがアパートの各部屋に付いているのが一般的。使用を開始するには、初めにデポジット（前金）として90～250ベリーズドルを電力会社に支払い、その後は月払いになり、直接電力会社 Belize Electricity Ltd.で支払うか銀行振り込み、もしくはアパートの家主に支払う。

水道料金は、家賃に含まれているところと、メーターが取り付けられてあり使用した分を家主に支払うところ、自分で水道会社 Belize Water Services Ltd.で支払うか銀行振り込みなどで支払い手続きをするところなど、支払い方法はさまざまである（月払い）。

ガスは、プロパンガスを使用している場合がほとんどで、自分でガス会社に連絡して取り付け、代金を払う（C.O.D-cash on delivery : 代金引換渡し）。家主がプロパンガスの管理をしてくれる場合は、家主に代金を支払う。

アパートを借りる場合は、契約書内容がアパートによって大きく異なるので、契約前に必ず確認しておくこと。一戸建ての場合も家主とよく話し合った上で契約を交わす必要がある。

なお、ベリーズでは、住み込みの使用人を抱えていることは少ない。関係者も通いでの掃除を依頼している程度なので、住宅探しの際に特に使用人用の部屋を考慮する必要はない。

1-5 住宅の契約

契約期間は、家主との交渉による。家主から1年ごとに契約したいと言われることもある。

家賃の支払い方法は家主と相談する必要がある。一軒家では米ドルでの支払いを指定されることもある。入居時にデポジットと当月分の家賃を払う。家賃は入居した日から1カ月ごとで、デポジットは通常1カ月分を支払う。

その他の条件についても家主とよく話し合い理解した上で、契約のサインをすることが大切である。

1-6 ガス、水道などの手続きと管理

ゴミは、アパートに住んでいる場合はアパート内のゴミ捨て場に捨てる。一軒家では、コンテナを購入しゴミを入れ、毎週決まった日に家の外に出しておけば、回収業者が収集してくれる。道路にそのまま放置したり、袋が破れていたりするものは回収してもらえない。

し尿処理については、ほとんどの地域ではし尿処理会社と契約し、定期的にとりに来てもらっている。電気、水道、ガス、し尿処理の手続きについては、以下に問い合わせるとよい。



<電気>

- ・Belize Electricity Ltd.

<水道>

- ・Belize Water Services Ltd.

<ガス>

- ・Brown's Butane Gas Service
- ・Phillip Neal Gas Service
- ・Belize Western Energy Ltd.

<し尿処理>

- ・Sutherland Sanitation

1-7 家電

(1) 電圧

ベリーズの電圧は110Vで、周波数は60Hz。日本から持参した製品を使用する場合、100~200Vに対応するものであれば変圧器は不要だが、100V限定で精密なものは変圧器が必要。

(2) コンセント、モジュージャックの形

コンセントプラグの形は日本と同じAタイプである。100V限定の製品は長時間使用するとブレーカーが落ちることがあるので、ホテルでは、備え付けのドライヤー、シェーバーを使用すること。



コンセント&プラグ

(3) 家電製品

現地ではほとんどの家電製品が購入できるので、特に日本から持参する必要はない。

炊飯器は日本から持参してもよいが、ベリーズで購入できる米は品質的にあまりよくないので、現地で調達できるもので十分である。

1-8 家具保険

特に家具などには保険は必要ないが、心配であればかけるとよい。

1-9 その他

該当情報なし。

2. 衣料、理容



2-1 衣料全般

(1) 一般事情

ベリーズではカジュアル衣料は購入できるが、スーツなどは購入できない。ほとんどが夏物で、品質もあまりよくない。日本から持参したほうが無難。

(2) 日本から持参したほうがよい衣料

ベリーズは熱帯地域だが12月、1月は肌寒くなるので、長そでのTシャツや上着などを日本から持参したほうがよい。また、南アメリカや北アメリカに移動する場合などを考えて、長そでの衣料は準備するとよい。

下着類、履物類はサイズが日本と異なるので、持参すること。

(3) 現地で調達したほうがよい衣料

該当情報なし。

(4) その他の留意点

ベリーズでは下着類でサイズが合うものを探すのは難しい。

オフィスワークをする場合など、室内はエアコンがかなりきいているので、上着が必要。

オフィスで働く現地の女性は、オーダーメイドのスーツやハイヒールを着用しているが、男性はえり付きシャツのみが多く、ネクタイをしめている人はまれである。

2-2 礼装

(1) パーティー

政府主催のパーティーでは、女性はロングドレスを着用するのよいが、基本的にはスーツ、ワンピースでもよい(ドレスコードを参照する)。男性は、ベリーズの政府関係者は公の席でさまざまな素材のオーバーシャツ(シャツをズボンの上に出すスタイル)を着用している。ホームパーティーはカジュアルな服装でよい。

(2) 式典

日本人はスーツなどでよい。式典などの種類にもよるが、ベリーズには基本的に日本人がほとんどおらず、日本大使館もないので、配偶者まで招待されることはまれである。

特に式典は、屋外で行われることが多いため、スーツにネクタイ姿は外国の大使以外はあまり見かけない。白いオーバーシャツが一般的。

(3) 冠婚葬祭

日本人の常識内で問題ない。葬儀では一般的にダークな色の衣服を着用する。

(4) その他の留意点

何かあった時のために、ダークな色の衣服を持参しておけば、問題ない。

2-3 洗濯、仕立て、修繕、保管

(1) 洗濯

クリーニング店がある。アイロン、電気洗濯機も購入できる。ベリーズシティにあるクリーニング店とコインランドリーは以下のとおりである(詳細はPart3イエローページを参照)。



<クリーニング店>

・Belize Dry Cleaner & Laundromat

<コインランドリー>

・C A Coin Laundromat

(2) 仕立て、修繕



・Diane's Dress Design

(3) 保管

防虫剤は現地でも購入できるが、日本から持参したほうがよい。また、高価な衣料は避けて、自分で洗濯できる衣料を選んで持参するほうがよい。洗剤はおしゃれ着洗い用などを持参することを勧める。

2-4 美容院、理髪店

日本人向けの美容院、理髪店に関しては、20011年4月現在、在留日本人の数がかなり少ないため、情報はほとんどない。駐在員や青年海外協力隊の男性隊員は、中国人経営の理髪店を利用しており、料金はカットだけで15ベリーズドルである。

自分で髪をカットする場合は、すきばさみなどの用具を持参したほうがよい。その他のヘア用品(シャンプー・リンス、ムース、カラーリング剤など)は現地で購入できる。

・Wang Qiao Beauty Salon(男女。中国人経営)

下記の美容院はすべて予約が必要。料金は店により異なる。



・Abraham Hairmoda

・L' Essencia

・Annie's Beauty Parlor

3. チップ



3-1 チップ事情

(1) 習慣の有無

基本的にチップの習慣は無い。相手からよいサービスを受けた時に渡せばよい。

(2) 各種サービスに対するチップ

レストランでは、店の格にもよるが料金の10%が目安。庶民的な店では、特に渡す必要はない。

ホテルでは、ポーターに荷物を運んでもらったり、ルームサービスを頼んだりした時に1米ドル(2ペリーズドル)を渡すとよい。タクシーではチップは必要ない。

4. 食生活



4-1 外食

(1) 一般事情

現地には中華レストランをはじめホテルのレストランなどがある。中華レストランは中国系や台湾系の人々が経営しているので、料理の味はなじみやすい。ただし、喫茶店と呼べるものは少ない。値段は、昼食で飲み物を入れて7~12ペリーズドル程度、夜は30ペリーズドル程度あればよい。

町中のいたるところで果物、タコス、ライス&ビーンズなどすぐに食べられるものが売られている。しかし、これら売る店は保健省に届けを出し証明書を受けて営業してはいるが、衛生的に問題があると思われる。特に、日中暑い屋外で営業している店での購入はなるべく避けることが望ましい。

(2) 飲食店

日本人がよく利用するレストランは、以下のとおりである(詳細はPart3イエローページを参照)。各店ともに特に予約は必要ない。ただし、夕食会などの大人数の場合は、予約が必要。



< 中国料理 >

- ・Chon Saan Palace

< 台湾料理 >

- ・China Town Restaurant

< 西洋料理 >

- ・Chef Bob's Bar & Grill

< インド料理 >

- ・Sumathi Indian Restaurant

< ベジタリアン料理 >

- ・MaMa Chen(台湾系)

< 喫茶店 >

- ・Aloha
- ・Formosa Italy Café & Gourmet
- ・Smoky Mermaid

< ファストフード >

- ・SUBWAY



Chon Saan Palace(中国料理)



Smoky Mermaid(喫茶店)

4-2 食料

(1) 一般事情

野菜はベリーズシティ・マーケットなどの市場や八百屋で購入するほうが値段は安く、品物もよい。

ただし、衛生状態についてはよいとはいえない。たとえば、レタスなどの野菜は、冷蔵庫などで保管しているスーパーマーケットで購入するなど、スーパーマーケットで購入するものと市場で購入するものを分けるとよい。



ベリーズシティ・マーケット

(2) 主な食品の出回り状況

日常的な食品はスーパーマーケットで購入できる。しかし、牛乳などの生鮮食品の品質が悪くなっていることがあるので、賞味期限の表示に注意する。

(3) 食料の入手

日本食材を購入できる店はないが、中国食材店に似たようなものがあるため、特に困ることはない。ただし、味噌などは無い。



<中国食材店>

- ・Food & Beverage Co. Ltd.
- ・Chef Mart
- ・96 Shop
- ・台湾物流

<スーパーマーケット>

- ・James Brodie & Co. Ltd.
- ・Save U Supermarket Ltd.



James Brodie & Co.

4-3 食器、調理器具

(1) 食器、調理器具などの入手

食器や調理器具を購入できるのは以下の店である。



- ・Courts (Belize) Ltd.
- ・Mirab & Company

(2) 日本から持参したほうがよい食器、調理器具

現地でほとんど入手できる。食器類については、こだわりがあるならば持参したほうがよい。箸は割り箸しかない。漆の椀、すりこぎ、すりばち、巻き寿司用のまきす、おろし金は現地では購入できない。

5. 生活用品の購入 5-1 家電製品



Courts (Belize) Ltd. (詳細はPart3イエローページを参照) でほとんどの家電製品が購入できる。現地では家電製品を扱っている店が少なく、Courtsはチェーン店(カリブー帯の他の国にもある)なので品質的にも安心ができる。

Mirab Futniture Galleryでも家電製品を若干扱っている。

5-2 家具

レンタルできる家具店はない。主な家具店は次のとおりである。



- ・Courts (Belize) Ltd.
- ・Mirab Furniture Gallery



Mirab Furniture Gallery (家具)

5-3 日用品、雑貨

現地でトイレットペーパー、ティッシュペーパー、文房具、掃除用具、バスルーム用小物などの日用品雑貨を購入できる店は以下のとおりである。



<日用雑貨>

- ・James Brodie & Co. Ltd.
- ・Save U Supermarket Ltd.

<文房具>

- ・Hofius Ltd.
- ・The Angelus Press Ltd.

5-4 工具、素材

工具や素材が購入できるのは次の店である。



- ・Bros. Habet
- ・Benny's

6. 金融機関



6-1 金融機関

(1) 銀行

ベリーズでは、外国人は外貨口座を開設することができない。米ドルのトラベラーズチェックから現地通貨への換金は、現地の銀行ですぐにできる。その際にはパスポートを持参する必要がある。

また、現地通貨での個人小切手も作成できる。ATM

は24時間サービスである。日本人がよく利用する銀行には、Scotia bankとBelize bankがある(詳細はPart3イエローページを参照)。



cotiabank

(2) 口座の開設と閉鎖

Personal Account(個人の普通口座)を開設すると同時にATMカードの発行を受けることができる。口座開設の際は、人物保証として、勤務している事務所からのレターと、ID カードの写しを持参する。口座閉鎖は各自で行う。

(3) 小切手

Personal Accountを開設した銀行で小切手(チェックブック)を発行してもらうことができる。個人の外貨小切手を現金化するためには、まずローカル口座を開設し外貨小切手を振り出すと、外貨口座のある銀行で小切手支払いを確認

したあと(3~4週間かかる)、ベリーズドル相当額の金額が口座に入金される。

(4) 電信送金

ニューヨークの東京三菱UFJ銀行やユニオンバンクに口座がある場合、ファクシミリで電信送金依頼をすると3~4日で入金する。受け取り口座を事前登録している場合の送金手数料は、1件当たり25米ドルである。送金申し込みの際、ベリーズ国内で送金上のトラブルが発生した場合東京三菱UFJ銀行に責任は問わないという旨の「念書」を同時に送る必要がある。

(5) 換金方法

米ドルのトラベラーズチェックから現地通貨への換金は、パスポートを持参すればすぐにできる。両替所(Casa de Cambio)で換金できる外貨は米ドルと、メキシコ、カナダ、イギリスの通貨のみで、円からの換金はできない。

ベリーズの主な両替所は以下のとおり。



- ・Maharajjai Co. Ltd.
- ・Wellfex

6-2 クレジットカード

ベリーズで使用できるクレジットカードは、American Express、VISA、MasterCardである。

ATMでクレジットカードを使って現金を引き出すことができる。その際、Belize BankのATMでは、機械にクレジットカードのマークがあればベリーズドルで引き出せる。Citibankはベリーズにはない。

7. 交通事情



7-1 交通手段

(1) 一般事情

ベリーズに鉄道はないが、タクシー、バス、飛行機、ボートなどが利用できる。

<タクシー>

ベリーズシティ内は7~10ベリーズドル。ただし、運転手、同乗者の人数によって料金が異なる。電話で呼んだ場合は、1ベリーズドル追加で請求されることがある。

<バス>

地方への移動に便利である。エクスプレス(プレミアム)とノーマルがある。基本的にコロザル(メキシコ)方面、サンイグナシオ(ベンケ/グアテマラ)方面、ダングリガ方面の3つがある。サンイグナシオ、ダングリガは、首都ベルモパンを経由する。

<飛行機>

国内便は、トロピック航空とマヤ・アイランド航空がコロザル、サンペドロ、キーカーカー、ベリーズシティ、プラセンシア、プンタゴルダ間を毎日結んでいる。

<ボート>

Water Taxと呼ばれるボートがベリーズシティからキーカーカーとサンペドロへ毎日7~9便、1時間ごとに運行しており、旅行客が多く利用している。

(2) 空港から市内への移動

タクシーが便利である。基本的に50ベリーズドル(25米ドル)であるが、運転手によって乗客が2人以上だと50ベリーズドル以上になる場合もある。

(3) 自家用車を利用する場合

ベリーズでは日本と逆で自動車は右側通行であるため、十分に注意する必要がある。また、ラウンドアバウト(Roundabout, RA)と呼ばれる交差点は、すでにラウンドアバウトに侵入している左側の車が優先となるので注意する。ベルモパンに行くWestern High Wayは、雨の日は滑りやすく事故が多発しているので気をつけること。

(4) レンタカーなどを利用する場合

ベリーズでもレンタカーを利用できる。借りる際、ガソリン代はレンタル代に含まれない。運転手を雇用することもできる。現地の主なレンタカー会社は次のとおりである(詳細はPart3イエローページを参照)。



- ・Budget Rental
- ・Crystal Auto Rental
- ・Pancho's Auto Rental

(5) 地図

現地で手に入る地図は、使いやすいものがない。市内地図、鉄道路線図、長距離バス路線図などはない。国全体の地図は、文房具屋で購入できる。

7-2 交通事故、盗難

(1) 対処方法

事故を起こした際は、近くの警察に連絡する。救急車が必要な場合も連絡する。

(2) 救急病院

- ・Belize Medical Associates、Universal Health Service Co.Ltd.
 - ・The Karl Heusner Memorial Hospital (KMH)
- (すべてベリーズシティ内)

(3) 車両の盗難、車上荒らし

被害に遭わないためには、自家用車にアラーム施錠を設置し、駐車する場所を見極めておく。盗難に遭遇した場合は、最寄りの警察に必ず連絡し、レポートを作成しておく。

7-3 交通違反

(1) 交通法規

右側通行であるため、十分な注意が必要。高速道路では時速55マイル以下

に制限されている。市内の制限速度は15～25マイル。

(2) 罰金、罰則

スピード違反は、250ベリーズドルの罰金と、運転免許保持および取得についての資格を奪われる。

飲酒およびドラッグを飲用しての運転は、500ベリーズドルの罰金か1年間の懲役、または両方が課せられる。2度目の飲酒運転などは、1000～5000ベリーズドルの罰金か2年間の懲役、もしくは両方が課せられる。裁判の結果によっては、12カ月の免許停止か、免許失効となる場合もある。無免許運転は、250ベリーズドルの罰金刑である。

7-4 車の修理

(1) 部品

日本から持参したほうがよいパーツなどは特にならない。日本車の場合、トヨタ、日産いすゞ、三菱のディーラーがあり、定期的に検査を受けていれば特に問題はないようである。

(2) 修理工場

主な自動車修理工場は以下のとおりである。現地の修理関係は全般に電気系統が弱いと思われる。



- ・Napa Auto Parts Store
- ・Santos Diaz & Sons Ltd.
- ・Garage/Car Repair
- ・Young's Automotive

8. 通信



8-1 電話

(1) 一般事情

ベリーズでは、固定電話の電話会社はBelize Telemedia Ltd. (BTL) (詳細はPart3イエローページを参照) 1社のみである。固定電話が普及し、携帯電話もプリペイドカードで使用できるので、多くの人が持っているが盗難も多い。町中では公衆電話より携帯電話を使っている人が目につく。

(2) 国内電話

固定電話に加入するには、BTLに申し込む。その際、外国人は、身分証明書とデポジットの1000ベリーズドルが必要となる。デポジットは、契約終了時に返金される。また、設置には108ベリーズドル、国際電話の使用料として200ベリーズドルが必要。

通話料金は、固定電話の場合市内通話が1分間10セント、市外通話が1分間20セントになる。

ベリーズには市外局番はなく、XXX-YYYYの7桁の電話番号で全国どこへでもかけられる。電話番号は、ベリーズシティは223、ベルモパンは822、コロザル

は422、サンイグナシオは824、オレンジウォークは322で始まる。

(3) 国際電話

日本に電話する場合は、「00(国際電話認識番号)→81(日本の国番号)→3→(最初の0を取った市外局番/東京の場合)→相手先の番号」の順にプッシュする。

1010199を利用すると料金が割安になるが、混雑しているのかスムーズにかからないことが多い。この場合、国際電話認識番号00のかわりに1010199をつけてかけることになる。

また、日本への通話料金は、1分間4ペリーズドル(2米ドル)で、20 :00～翌日6 :00と土日、祭日の料金は割安になる。

コレクトコールのダイレクトは113、オペレーターを通す場合は、115にかけると。

(4) 携帯電話



ベリーズでは2社(BTL, SMART)がある。BTLのプリペイド式携帯は、携帯電話を扱っている店で電話機を購入してから「シムチップ」をBTLで買えば、その場で使用できるようになる。

携帯電話機を販売している店でも「シムチップ」を販売しているところもある。カードを使用しない携帯電話は、BTLに「ポストペイド」(料金後払い)と申請する。料金プランは、スタンダード、ゴールド、プラチナと3段階に設定されているので、そのなかから選ぶ。外国人が個人で携帯電話のポストペイドを申請する場合は、1500ペリーズドルと高額なデポジットが必要となる。

日本から携帯を持ち込むことができる。ただし、どこの国でも使用できるもの(unlocked)か、GSM1900MHz対応のものに限る。(ドコモ社、ソフトバンク社等の3G専用携帯は利用不可。3G+GSM対応機種で通話およびSMSの利用が可能であるが、i-mode/EZweb/Yahoo!ケータイは未対応)

8-2 電信

(1) ファクシミリ

ファクシミリを使用する場合は、BTLに申請する。デポジットとして1000ペリーズドル(契約終了時に返金される)、設置料108ペリーズドル、国際電話使用料200ペリーズドルが必要(電話契約と同様)。料金は電話に準じる。

自宅、事務所以外ではBTLにあるファクシミリが利用できる。

(2) テレックス

テレックスのサービスはない。

(3) 電報

電報のサービスはない。

(4) インターネット

インターネットの環境はあまりよくなく、サービスも全般的に悪い。DSLのみでADSLはない。

BTLで販売しているインターネット・プリペイドカードを使用すれば、ベリーズに到着した日からインターネットが利用できる。

ベリーズの主なプロバイダーは次のとおりである。



- ・Baymen Cable Network
- ・Channel Broadcasting Cable
- ・BTL

8-3 郵便

(1) 一般事情

郵便局から荷物到着を知らせる用紙が届いたら、その用紙とIDカードを郵便局に持参して荷物を受け取る。その際手数料として75セントを支払う。

なお、住所の最後に「中央アメリカ」と記入するのに「C.A.」と書くと、ベリーズの知名度が低いためカリフォルニアと間違われることがあるので、必ず「Central America」と明記すること。ベリーズの代表的な郵便局は、Central Post Office（詳細はPart3イエローページを参照）である。



(2) 課税

該当情報なし。

(3) 国際宅配サービス

現地で利用できる主な国際宅配サービスには、次の2社がある。



- ・DHL
- ・FedEx

9. コンピューター



9-1 ハード、ソフト

(1) 調達の方法

若干高めであるが、PC関連の製品は現地で購入できる。しかし、日本語などの他言語版ソフトがないので、日本語のソフトは持参したほうがよい。Macintosh関連のPCは、ベリーズでは使用しないほうが無難。

(2) 使用の際の注意

スタビライザーは必要ない。PCに関する海賊版ソフトは、ベリーズではあまり出回っていないと思われる。ウイルス対策は必要。

コンセントの形状、電圧に関しては「1-7家電」を参照。

(3) 修理

修理は現地でも可能であるが、時間がかかる。また、現地で使われているPCはほとんどがWindowsなので、Macintosh関連のPCの修理は難しいと思われる。

10. 職場環境、勤務条件



10-1 職場環境、勤務条件

- (1) 就業時間
該当情報なし。
- (2) 有給休暇
該当情報なし。
- (3) 執務室
該当情報なし。
- (4) 通勤事情
該当情報なし。

11. 出入国手続き



11-1 入国

- (1) 空港施設概要
Phillip S.W. Goldson International Airport (Ladyville TEL : 225-2045/3393) の到着フロアは1階で、飛行機から降りイミグレーションを通過してから荷物を受け取る。荷物検査の場所はすぐそばにある。荷物検査を過ぎて外までカートを使うと、短い距離でも使用料(5ベリーズドル)を取られる。
- (2) 入国手続き書類
入国カードに関する注意は特にないが、サインを忘れないようにすること。ベリーズに入国するすべての人が記入する必要がある。子供の場合は、親が代筆する。
- (3) 入国審査
該当情報なし。
- (4) 税関検査
荷物は重量等、チェックイン制限内のスーツケースなどに入れること。パソコンは手荷物とし、すぐに出し入れが可能な状態にしておく。段ボールに入れた荷物や、家電や楽器などの現地で購入できるものはなるべく持ち込まない。新品であっても、中古ということにしておく。現地の受け入れ窓口機関からイミグレーションに宛てたレターを持参していても、税関の担当者によって対応が違うことがある。
- (5) 空港内での留意点
預け入れ荷物が破損した場合などは、利用した航空会社のカウンターに行き、クレームをつける。その他については、空港内職員に連絡する。
- (6) 空港からの主な交通手段
空港タクシーは、到着ゲートを出たところに待機している。1人で乗車する場合はベリーズシティまで25米ドル(50ベリーズドル)であるが、2人以上乗車した場合や荷物が多い場合は、それ以上要求されることもある。ベリーズシティから空港へ行く場合も、タクシーを利用すると20分程度で着くので便利。

(7) その他の留意点

特にベリーズシティ内は、どこでも米ドルで支払いができるため、すぐにベリーズドルに換金する必要はない。

11-2 出国

(1) リコンファーム

アメリカの航空会社を利用する場合は必要ないが、TACA航空の場合はリコンファームしたほうがよい。

(2) チェックイン、セキュリティ・チェック

出発の2時間前にチェックイン手続きをする。はさみなど、凶器と見なされるものは、機内持ち込みにせず、預託荷物にするスーツケースに入れる。100ml以上の内容量がある容器に入った液体・チューブ入りの歯磨きなども手荷物に入れているとセキュリティ・チェックの際に没収されるので、預託荷物に入れておく。手荷物に入れる内容量100ml以下の液体は、透明なビニールの袋にまとめて入れておく。

(3) 空港利用税

Departure Tax(出国税)は37.5米ドル(75ベリーズドル)で一般にはチケット代に含まれている。外国人に対しては出国税とは別に空港使用税32.5米ドルを請求される。

(4) その他の留意点

アメリカの航空会社は他の航空会社と比べて荷物検査に時間をかけており、経由地のアメリカで荷物はすべて開けられる。

再入国ビザについては、マルチプルの場合は問題ないが、シングルの場合は再度ビザを取得してから入国する。動植物をベリーズに持ち込みたい場合は、本国から検疫証明書を持参し提出する。

11-3 帰国手続き

(1) 帰国時に必要な事務手続き

特になし。

(2) 車の処分

ベリーズに持ち込んでから3年以上たつ車両は、輸入税の免税措置を申請できる。

3年未満の車両を売買する場合は、輸入税を支払わなくてはならないので、売り手としては、車両の価格と税金分を足したものを提示する。陸運局(Traffic Department)で所有権移動の手続きをして完了となる。知り合いを通じて買い手を探すことを勧める。

(3) 家財道具の処分

個人所有物を船便で送る場合は、関税仲介会社(Customs Broker)を通して、輸出関税申請(Export Customs Entry)を行う。関税仲介会社に支払う金額は、

125ベリーズドルで、梱包料は20ft.(フィート)のコンテナで、1b.(ベイル、梱)につき1.10ベリーズドルになる。日本へのコンテナによる送料は、通常4200米ドルと輸送価値価格の3.5%の保険料がかかる。

(4) 住宅の明け渡し

明け渡しの1か月前に通知する。デポジットを返金しないかわりに、最後の月の家賃が不要になるところもあるので、家主に確認しておく。家主の判断で、部屋の修理が必要な場合はデポジットから引かれるため、全額は戻ってこない。

(5) 外貨持ち出し規制

現地口座に外貨を入金した証拠がなければ、ベリーズドルを外貨に換金することはできない。

外貨持ち出しについては、1万ベリーズドルに相当する5000米ドルまで。セントラルバンク(ベリーズの中央銀行 / Goal Lane, Belize City 電話 : 223-6220)へ申請して、外貨に交換する。銀行で300米ドル以下の換金をする場合、または空港で200米ドル以下の換金をする場合は、申請の必要はない。1万ベリーズドル以上、もしくはそれに相当するものを持ち出す場合は、税関に申告しなければならない。

12. 治安、 緊急時の心得



※生命・財産に直結することもあり、治安・安全情報に関しては、各自の責任において最新かつ正確な情報を入手してください。

12-1 暴動、クーデターなど

(1) 一般事情

ベリーズにJICA事務所を開設した2000年8月以降2008年8月現在まで、大きな暴動、クーデターは起こっていない。

(2) 対処法

日ごろから持ち出し用の米ドルを確保し、緊急時に避難できるように2、3日分の荷物をまとめておく。

12-2 強盗、盗難

(1) 一般的治安状況

携帯電話機の盗難が多い。また、自転車に乗った犯人によるひったくりも多い。特にベリーズシティ、グアテマラ国境に近いサンイグナシオでは銃器を使った犯罪も多発している。夜は出歩かない、または夜の移動はタクシーを使用するなど、基本的なことを守る。

(2) 住宅の防犯対策

アパートの部屋を借りる場合、1階は避けたほうがよい。窓、ドアのバーグラバー(格子)や、家の囲いとなるフェンスは必要。一戸建てでは犬を飼っている家が多い。大使館クラスの家や、ビル、商店などではガードマンを雇用している。

(3) 市中での防犯対策

基本的なことだが、携帯電話機は人に見せない。財布に大金やカードなどを

入れない。お金は小分けして持ち、小銭はすぐに出せるようにしておく。ショルダーバッグはできるだけ使用しない。

(4) 注意すべき場所、危険地域

ベリーズシティの南部地域、セメタリー道路一帯。ノロバス停がある運河周辺への立ち寄りにはバスを利用する時だけとし、通常は足を踏み入れないようにする。ダウンタウンではScotiabankがあるアルバートストリートから南(スイング橋から見て奥)には行かない。

(5) 被害時の心得

被害に遭った時は、最寄りの警察に被害届を出し、レポートを作成してもらう。

12-3 火災、風水害、地震

(1) 一般的災害発生状況

ハリケーンが襲ってきた時は、ラジオ・テレビで状況を把握する(ベリーズではラジオの情報が一番早い)。避難勧告などはすべて、NEMO(National Emergency Management Organization)がラジオで流す。ハリケーンシーズンは7~11月なので、この時期の島への移動などは特に注意する。

(2) 防災対策

ハリケーンのシーズンには、最低3日分の食料、水の備蓄とラジオを用意しておくことが必要。

(3) 被災時の心得

洪水、高潮、暴風雨を避けるために、海岸部から内陸部のベルモパンへの避難が想定される。

ベリーズシティの市民は、カテゴリー4(風速131~155km/時)のハリケーンが来た場合は、ベルモパン(首都)に避難することになっている。

12-4 緊急連絡先電話番号

・在ジャマイカ日本大使館 : +1-876-929-3338

(ベリーズには日本大使館がないため、在ジャマイカ大使館の管轄となる)

・警察・救急・消防 : 90、911

13. 社交



13-1 風俗習慣

該当情報なし。

13-2 パーティーでの留意点

該当情報なし。

13-3 来客時の留意点

該当情報なし。

13-4 訪問時の留意点

事前の連絡は必要。親しい間柄の場合、お土産を持参することもある。

13-5 禁止されている言動(タブー)

該当情報なし。

13-6 日本人会

現地に長期間住んでいる日本人で日本人会を作っている。

13-7 JICA帰国研修員同窓会

2010年10月に結成されたが、メンバーは14名に留まっている。

13-8 現地の人々との交流

該当情報なし。

14. 教育**14-1 教育事情****(1) 一般事情**

通常ベリーズの教育制度は4歳からのプレ・スクールが2年、小学校が6年、中高校が4年となっている。大学進学を希望する学生は中高校の6年生に編入され、2年間かけて必要な単位を取得することになっている(中高校5年生はない)。学士課程がある大学が国内に3大学あるが、国立大学はベリーズ大学のみである。

(2) 日本人学校

日本人学校はない。外国人で、子女をHummingbird Elementary School(現地小学校)に通学させている人もいる。

同伴する子女の教育については、下記に問い合わせるとよい。

<海外子女教育振興財団>

URL : <http://www.joes.or.jp/>

E-mail : service@joes.or.jp

受付時間 : 9 : 30 ~ 17 : 30 (月 ~ 金曜日、祝日・年末年始を除く)

・東京

住所 : 〒105-0002 東京都港区愛宕1-3-4 愛宕東洋ビル6階

TEL : 03-4330-1349 FAX : 03-4330-1355

・関西分室

住所 : 〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-3-1-200

大阪駅前第一ビル2階

TEL :06-6344-4318 FAX :06-6344-4328

(3) 現地校、外国人学校

ベリーズにはインターナショナルスクールはない。日本人子弟が編入できる現地校は以下のとおりである(詳細はPart3イエローページを参照)。



- ・Belize Elementary School
- ・Hummingbird Elementary School
- ・St. John's High School(男子高)
- ・Pallotti High School(女子高)

(4) 幼稚園

日本人子弟が編入可能な幼稚園は、上記のBelize Elementary SchoolとHummingbird Elementary Schoolにある。

14-2 教育関係施設

(1) 図書館など

日本人が利用できる図書館は次のとおり。



- ・Leo Bradley Library
- ・Turton Library Center

15. 家庭の使用人



15-1 一般事情

日本人は使用人をほとんど雇用していない。

15-2 運転手

(1) 雇用

個人で契約している日本人はいない。

(2) 日常管理

該当情報なし。

(3) 教育指導

該当情報なし。

(4) その他の留意点

該当情報なし。

15-3 家政婦／夫

(1) 仕事の種類と人数

通いで掃除を依頼している程度。

(2) 雇用

該当情報なし。

(3) 日常管理

該当情報なし。

15-4 庭師、ガードマン

24時間セキュリティは1カ月約4,000ベリーズドル(税金込み)と、経費がかなりかかる。

16. メディア



16-1 新聞、雑誌

(1) 現地発行の日刊紙

ベリーズの新聞社はBelize Times、Amandala Press、The Guardian、The Reporter(詳細はPart3イエローページを参照)の4社で、毎週金曜日に新聞を発行する。通常スーパーマーケットや路上で購入する。

Yellow Page

(2) 日本の日刊紙

日本の日刊紙を購読する場合は、海外新聞普及(OCS)に本人が直接申し込む。

Yellow Page

(3) 欧米紙／誌

JICA支所では購読していない。

(4) 日本の雑誌、書籍

ベリーズには、日本の雑誌や書籍が購入できる店はない。OCSを通しての購入は可能。

16-2 ラジオ

(1) ラジオ放送局

ベリーズのラジオ局はすべてFM放送で、FM2000はベリーズシティで90.5MHz、ベルモパンでは102.9MHz、Love FMはベリーズシティで88.9MHz、95.1MHz、ベルモパンでは88.9MHz、98.1MHz、WAVEはベリーズシティで105.9 MHz、KREMはベリーズシティで96.5MHz。そのほかESTERO AMORは99.7MHz、103.7 MHzで全国で聴ける。

(2) NHKワールド・ラジオ日本(ラジオジャパン)

短波ラジオがあれば聴取可能。詳細は以下で確認のこと。

<NHKワールド・ラジオ日本問い合わせ先>

NHK国際放送局企画編成部

所在地: 〒150-8001 東京都渋谷区神南2-2-1

電話 : 海外から :

+81-3-3465-1111(平日/日本時間10:00~19:00)

日本国内から :

0570-066066(NHK視聴者コールセンター/24時間受付)

E-mail : nhkworld@nhk.jp

<周波数表、番組表入手>

URL: http://www.nhk.or.jp/nhkworld/japanese/radioguide_j.html

(周波数表、番組表確認)

FAX : +81-3-5454-0888 情報番号260

(日本語放送の周波数表・番組表FAXサービス)

郵送 : 上記NHK国際放送局企画編成部に請求する。(無料)

(3) 聴取可能なその他の外国放送

該当情報なし。


16-3 テレビ

(1) 地上波放送局

 チャンネル5、7とLove FMがある。カラーで24時間放送している。

(2) 衛星放送、ケーブルテレビなど

ケーブルテレビが視聴でき、CNN、BBC、アメリカの番組などが見られる。ただし、日本の番組は見られない。

 ・Baymen Cable Network
・Channel Broadcasting Cable Co.

(3) テレビ受信

ベリーズと日本の放送システムは共通(NTSC方式)なので、日本から持参したテレビやビデオデッキも使用できるが、現地で購入できるので持参には及ばない。

17. スポーツ、 趣味、 語学学習



17-1 スポーツ

(1) ゴルフ

ゴルフ場はベリーズシティ内にはなく、首都ベルモパン郊外に、Roaring River Golf Course(9ホール)があり、レンタル・クラブ代を含め、US\$20でプレイが可能。ベリーズシティ沖合にある個人所有の島Caye ChapelにあるCaye Chapel Island Resort(詳細はPart3イエローページを参照)には、18ホールのチャンピオンシップ・コースがある。



(2) テニス、フィットネス

ベリーズにあるテニス、フィットネスクラブは次のとおりである。



<テニス>

- ・St. Mary's Tennis Court Club
- ・Pickwick Club

<フィットネスクラブ>

- ・Body 2000
- ・Princess International Belize. Ltd

(3) その他のスポーツ

現地で日本人に人気があるのは、スキューバダイビングとエアロビクスである。エアロビクスのスタジオにはBelma Phase IIがある。



17-2 趣味

該当情報なし。

17-3 語学学習

(1) 語学学習施設



スペイン語を学べるMexico Instituteがある。

(2) 家庭教師

家庭教師による語学学習も可能。

18. 観光



18-1 地方旅行の留意点

特筆することはない。夜の一人歩きはしない、メイン道路以外の通りに立ち入らない、貴重品を持ち歩かない、金銭は分けて携帯するなどの基本的なことを守る。安宿での宿泊は盗難が多いので絶対に避ける。

18-2 主要観光地・保養地

ベリーズでの観光は、キー(島)のマリンスポーツと内陸の遺跡ツアーに分かれる。

(1) マリンスポーツ

Caye Caulker(キーカーカー)ではスキューバーダイビング、San Pedro(サンペドロ)では、バリアリーフやブルーホールでダイビングやシュノーケリングのマリンスポーツが楽しめる。どちらの島からも、同じようなダイビングなどのツアーが出ているが、サンペドロはベリーズシティから近く、ボートや町の様子などがキーカーカーより高級感がある。どちらも、ベリーズシティからWater Tax(ボート)と飛行機で行ける。

食事は、フィドズレストラン(Fido's)の2階で寿司が楽しめる。ロブスター料理がお薦め。ホテルは、ダイビングショップがあってウインドサーフィン、ビーチバレーやライブ演奏(週末)が楽しめ、ホテル内のレストランではてんぷらが食べられるので、Sun Breeze Beachがお薦め。Victoria Houseもある。

・Sun Breeze Beach(Coconut Drive。トロピック航空のすぐ前)

TEL : 226-2191、FAX : 223-2346

・Victoria House(Coconut Drive)

TEL : 226-2067、FAX : 226-2429

(2) 内陸の遺跡ツアー

<サンイグナシオ>

・カハルペチ遺跡(サンイグナシオの郊外) : 町中から歩いても行ける。

・シュナントニッチ遺跡(ベンケ方面) :

サンイグナシオからバスで15分、タクシーで10分。タクシーを降りて渡し船に乗って対岸へ行き、山道を上って徒歩20分のところにある。ただし、山道

は危ないため、サンイグナシオからタクシーをチャーターして、遺跡まで行くとい。タクシー料金は、往復で50ペリーズドル程度(交渉しだい)。ホテルはCahal Pech VillageとSanIgnacio Resort Hotelがある。

・Cahal Pech Village TEL :824-3230、FAX :824-2225

・SanIgnacio Resort Hotel

18 Buena Vista St. TEL :824-2034、FAX :824-2134

・カラコル遺跡 :サンイグナシオからマウンテン・パイン・リッジ方面にある。

・マウンテン・パイン・リッジ :

1000フィートの滝、天然のプール、Cave Tubiugと呼ばれる洞窟をタイヤに乗って移動していく洞窟ツアーが楽しめ、自然を満喫できる。ホテルはFive Sisters Falls & Lodgeがある。

・Five Sisters Falls & Lodge TEL :820-4005、FAX :820-4024

<オレンジウォーク>

・ラマナイ遺跡 :

Northern High Wayをオレンジウォーク方面(コロザル、メキシコ方面)に行く。ハイウェイの料金所から遺跡ツアーのボートが出ている。川を下りながらジャングルを通過すると遺跡にたどり着く。

郷土料理として、カリブ海、メキシコ料理などの影響を受けたいろいろな味の料理が楽しめる。朝食は、フライドジャック(フラワートルティーヤを揚げたもの)とパンにチーズをはさんだものが出る。また、昼食はエスカベーチエ(タマネギとチキンのスープ)かチリモーレ(チキンの入った黒いスープ)にコーントルティーヤ(とうもろこしをひいて焼いたもの)がついてくる。その他のランチメニューとして、ライス&ビーンズ(チキン、ポーク、魚が選べる)やタコスがある。昼食をしっかりととり、夕食を軽く済ませるのがここでは一般的。

18-3 旅行代理店

日本人がよく利用する旅行代理店は次のとおり(詳細はPart3イエローページを参照)。



・The Belize Tourism Board

・JAL's Travel

19. 私財の輸送、引き取り、購入



19-1 家財道具

(1) 輸送会社

家財を輸送する際は、まず輸送会社に輸送する家財を見に来てもらい、パッキングして手続きをとることになる。

<輸送会社>

・Caribbean Shipping Agencies Ltd.

・Euro Caribe

上記2社は輸出入を行うが、関税関係は扱わないので、依頼主が別途税関仲介会社に依頼して関税申請を行う。

Yellow Page

・Dolphin Productions

輸出専門会社で、関税申請まで代行。

(2) 輸入手続き

輸入手続きは次の手順で行われる。

- 1) 日本からの送り状 (invoice)、空輸輸送費 (airway bill)、船積み輸送費 (bill of landing) の請求書、パッキングリストを用意する。
- 2) 税関仲介会社 (customs broker) とコンタクトをとり、関税申請の手続きをしてもらう。
- 3) 関税申請 (customs entry) では、関税 (customs duty)、消費税 (sales tax)、環境税 (environment tax) を支払う。
- 4) 関税申請が終了するまでに、2、3日を要する。
- 5) 仲介会社に代行料を支払う。

(3) 輸入貨物の受け取り港

Yellow Page

ベリーズでの輸入貨物の受け取りは、Phillip S.W. Goldson International Airportで行う。

19-2 自動車

(1) 一般状況

個人で、もしくはディーラーを通じてベリーズに輸入できる車両は、2002年以降に製造されたものに限られる。

(2) 輸入手続き

個人で車両を輸入する場合は、送り状、landing bill、packing listを用意し、輸入手続きを代行するディーラーにbrokerage (代行料) として125ベリーズドルと追加アイテムごとに50ベリーズドルを支払う。

代行料に加え、輸入税 (import tax)、消費税 (sales tax)、環境税 (environment tax) を支払う義務がある。

<ディーラー>

Yellow Page

- ・Bravo Motors
- ・Belize Diesel & Equipment Co. Ltd.
- ・Jam Motors Ltd.

また、送られてきた車両は、調査のために税関に3日間保管される。手続きの期間は、2001年以降の車両で3、4日必要。

(3) 現地での購入

中古車が路上で売られていたりするが、現地で自動車を購入する場合は、知り合いを通じて購入したほうがよい。製造されてから6年以上たった古いモデルは、免税措置の対象とはならないので注意。

(4) 自動車登録

<新車を購入した場合>

- 1) 車両を購入し、外務省へDiplomatic用のライセンスプレート(ナンバー)を申請する。
- 2) 車両を購入したディーラーから、関税申請書(customs entry)、領収書(billof sale)を入手するほか、外務省からのレター(ライセンスプレート承認)を用意する。
- 3) 登録時にはライセンスプレートを取り付け、1年間の車両保険に加入している必要がある。
- 4) 陸運局に車両(登録する車)、車両保険加入の証明書、2)で用意した書類を持参し、登録に関する証明書をもらう。
- 5) ベリーズシティまたはベルモパン(首都)のTransport DepartmentにDiplomaticの登録をする(費用は発生しない)。事前に登録に行くことを連絡しておけば時間はかからない。

・陸運局(Ministry of Works, Traffic Department)

所在地 : Free Town Road, Belize City

(ベリーズシティ地区内のベリーズシティ以外の居住者)

19 Dean Street, Belize City TEL : 227- 8918

(ベリーズシティ居住者)

ベリーズ国内で車両を個人的に購入する場合は、登録料のみが必要となる。登録料は3000ポンド以下が135ベリーズドル、3000~5000ポンドが200ベリーズドル、5001~1万ポンドが275ベリーズドル、1万ポンド以上が325ベリーズドルとなる。

ディーラーで購入する場合も、<新車を購入した場合>で記したのと同じ手続きをとる。

<中古車を購入した場合>

中古車を購入する時は、売り手、買い手ともに陸運局に出向き、売り手が車両登録証明書を持参し提出する。車両保険は、売り手に譲り渡してもらうか、解約して買い手が新たに保険をかける。この時、車も持参する。

<ナンバープレート>

Diplomaticは白地に赤の文字でナンバーの頭に「G」がつく。個人車は白地に黒の文字で「C」、タクシーは緑の文字で「D」、運搬車両は黒の文字で「A」、政府は青の文字で「B」、政府(SEMI-G.)は黄の文字で「E」、ディーラーはオレンジの文字となる。

(5) 免許証取得

国際免許証を必ず持参すること。国際免許証があればベリーズのドライバーライセンスが取得できる。

(6) 保険、税金

ベリーズの主な自動車保険会社は以下のとおり(詳細はPart3イエローページ)

ジを参照)。

 Yellow Page

・United Ins.

保険会社は、被保険者から提出された警察へのレポートをもとに、事故車両を評価し、たとえば修理にどの程度の費用がかかるかの見積りを出す。保険会社が提示している修理経費の上限を超えた場合は、事故車両扱い(サルベージタイトル)となる。事故車両扱いになった車両を修理して使用すると、全面保障の保険に加入できないこともあるので、事故時の保険についての内容を確認すること。

ベリーズでは車検がないので、車を定期的に検査に出したほうがよい。検査にかかる費用は、3カ月ごとの3600マイル定期点検が250ベリーズドル程度(ディーラーによって異なる)である。

一般の人の保険、車検に関しても以上と同様である。

20. 地方都市



JICA支所の所在地であるベリーズシティは、以前は首都だったが、ハリケーンの被害に遭い、1971年に内陸のベルモパンに首都を移している。

首都ベルモパンは、ベリーズシティから車で1時間15分のところにある。ベリーズシティから1時間に1回出ている公共バスを使うと、1時間30分程度かかる。内陸なので海際のベリーズシティよりさらに暑い。首都であるため省庁が集まっており、一部の大使館とイギリスの高等弁務官事務所などがある。生活上、特に問題はない。

Part 3 イエローページ

※特に記載がない限り、ベリーズ支所があるベリーズシティの情報を中心に掲載しています。

1. JICA支所

所在地	Apt.301 Belize Marina Towers, Belize City, Belize, C.A.
郵便物宛先	P.O. Box No.224, Belize, C.A.
TEL/FAX	TEL: +501-223-4404 FAX: +501-223-4663
URL/E-mail	URL: http://www.jica.go.jp/belize/index.html E-mail: bz_oso_rep@jica.go.jp

2. 日本大使館 * ベリーズには日本大使館がないため、在ジャマイカ日本大使館が兼轄する。

所在地	Mutual Life Centre, North Tower 6th Floor, 2 Oxford Road, Kingston 5, Jamaica
TEL/FAX	TEL: +1-876-929-3338

3. 緊急連絡先電話番号

日本大使館	TEL: +1-876-929-3338 (在ジャマイカ日本大使館)
警察、消防、救急	TEL: 90, 911

4. ホテル

■Radisson Fort George

2 Marine Parade, Belize City
 TEL: 223-3333 FAX: 227-3820
 ベッドがキングサイズなので、10米ドルの追加料金を支払えば2人宿泊できる。12歳以下の子供は無料。
 使用できるクレジットカード: American Express、VISA、MasterCard、Discover
 ベリーズシティで最高級のホテルで、ベリーズ外務省の会議なども行われる。

■Chateau Caribbean

6 Marine Parade, Belize City
 TEL: 223-0800 FAX: 223-0900
 使用できるクレジットカード: American Express、VISA、MasterCard
 料金が手頃でホテル内のレストランもよい。ただし古い。

■Princess Hotel Casino

Newtown Barracks, Belize City
 TEL: 223-2670 FAX: 223-4322
 使用できるクレジットカード: American Express、VISA、MasterCard
 JICA事務所から徒歩3分。カジノがあるため、週末夜の雰囲気はよくない。

■Best Western Belize Biltmore Plaza

Northern Hwy, Belize City
 TEL: 223-2302 FAX: 223-2301
 使用できるクレジットカード: American Express、VISA、MasterCard
 JICA事務所から車で10分。郊外にあるが、サービスはよい。

5. アパート

■Benny's Apartment

2 1/2miles Northern Highway, Belize City
 TEL: 223-4701
 1カ月の家賃: 1500ベリーズドル、1600ベリーズドル(家具付き)。1ベッドルーム。光熱水料、ケーブルテレビ代は含まれない。

■Belize Marina Towers

4 Princess Margaret Drive, Belize City
 TEL: 223-3066 FAX: 223-3011
 1カ月の家賃: 2500ベリーズドル前後。海側より道路側のほうが安い。家具付き、1ベッドルーム。光熱水料、ケーブル代を含む。ダウンタウンにも比較的近い。

■The Great House Inn (Guest House)

13 Cork Street, Belize City
 TEL: 223-3400 FAX: 223-3444 E-mail: greathouse@btl.net

料金(1泊):シングル110米ドル、ダブル120米ドル

使用できるクレジットカード: American Express、VISA、MasterCard

■Bayview Guest House

58 Baymen Ave., Belize City

TEL: 223-4179

料金(1泊):シングル20~30米ドル、ダブル40米ドル(ホテル税込み)

■Villas Boscardi (Bed & Breakfast)

6043 Manatee Drive, Belize City

TEL: 223-1669

料金(1泊):シングル59米ドル、ダブル69米ドル(シングル、ダブルともに料金には9%ホテル税が加算される)。6か月以上の滞在の場合は、シングル50米ドル、ダブル59米ドル(ともに+9%ホテル税)

空港まで家主が出迎えてくれる。

6.不動産会社

■Regent Realty Ltd.

81 North Front Street, Belize City

TEL: 227-3744 FAX: 227-2022 E-mail: regent@btl.net

URL: <http://www.regentrealtybelize.com>

■Century 21

1 Mapp Street, Belize City

TEL: 224-5420 FAX: 224-5360 E-mail: info@century21belize.com

URL: <http://www.century21belize.com>

7. 電気・水道・ガス会社

<電気>

■Belize Electricity Ltd.

2 1/2 Miles Northern Highway, Belize City

TEL: 227-0954

電気料金の支払いは、Save-u Supermarket、Scotiabank、First Caribbean Bankからの振り込みでも可。

<水道>

■Belize Water Services Ltd.

Central America Blvd., Belize City

TEL: 202-0128

水道料金の支払いは、Scotiabank、First Caribbean Bankでも可能。

<ガス>

■Brown's Butane Gas Service

18 Mopan Street, Belize City

TEL: 227-2695/3822

■Phillip Neal Gas Service

6428 Marigold Lane, Belize City

TEL: 223-3661

■Belize Western Energy Ltd.

39 C/A Blvd., Belize City

TEL: 222-4315/4002

<し尿処理>

■Sutherland Sanitation

7501 Mangrove Street, Belize City

TEL: 202-4277

料金: 150~350ベリーズドル

営業時間: 8:00~17:00

8. クリーニング

<クリーニング店>

■Belize Dry Cleaner & Laundromat

3 Dolphin Street, Belize City

TEL: 227-3396

<コインランドリー>

■C A Coin Laundromat

114 Barrack Road, Belize City

TEL: 203-3063

9. 仕立て店

■Diane's Dress Design

1010 K Street, Belize City (Street Behind Children's Home By B.T.L.on Princess Margaret Drive)

TEL: 223-4217

10. 美容院

■Abraham Hairmoda

1 Daly Street, Belize City

TEL: 223-4771

■L'Essencia

5590 Lizarraga Avenue, Belize City

TEL: 223-5697

■Annie's Beauty Parlor

5720 Cor. Vasquez Avenue & Smith Street, Belize City

TEL: 223-0390

■Wang Qiao Beauty Salon

Corner Freetown & Mapp Street

TEL: 224-5655

11. レストラン

<中国料理>

■Chon Saan Palace

1 Nurse Seay Street/Kelly Street, Belize City

TEL: 223-3008~9

ベリーズでは一番日本人の舌に合った味の料理を出す店。特に予約の必要はない。

<西洋料理>

■Harbour View Restaurant

Fort Street, Belize City

TEL: 223-6420

少々値段が高め。

■The Smoky Mermaid Bar & Restaurant

13 Cork Street, Belize City

TEL: 223-4759

<インド料理>

■Sumathi Indian Restaurant

190 Newtown Barracks, Belize City

TEL: 223-1172

いろいろな種類のカレーが注文できるので、グループで行くとよい。

<ベジタリアン料理>

■MaMa Chen

Eve Street, Belize City

TEL:223-4568

ベジタリアン料理で肉や魚は使用していない。値段が手ごろでおいしく、ランチもある。台湾系の店。

<喫茶店>

■Aloha

Princess Margaret Drive

■Formosa Italy Café & Gourmet

Coney Drive, Belize City

<ファースト・フード>

■SUBWAY

162 Freetown, Belize City

TEL:223-2782

12. 食材店／スーパーマーケット

<中国食材店>

■Food & Beverage Co. Ltd.

60 New Road, Belize City

TEL:223-3799

営業時間:8:00~17:00(月~金)、8:00~12:00(土)、日曜日は休み。

■台湾物流

Baymen Ave., Belize City

中華食材、日本食材が購入できる。冷凍餃子、肉まん等の冷凍食品も品数豊富。

■Chef Mart

2136 St.Thomas Street, Belize City

TEL:223-5933

営業時間:8:00~18:00(月~金)、8:00~14:00(土)、日曜日は休み。

肉を中心に販売している。スライスした肉が購入できる。その他冷凍餃子、野菜などを扱っている。

<スーパーマーケット>

■James Brodie & Co. Ltd.

●Albert Street店

Albert Street, Belize City

TEL:227-7070 FAX:227-5883 E-mail:brodiessf@btl.net

営業時間:8:30~19:00(月~木)、8:30~20:30(金)、8:30~17:00(土)、8:30~13:00(日)

食品だけでなく、日曜雑貨、スポーツ用品のほか、薬局もある。

●Northen Highway店

2 1/2miles Northen Highway, Belize City

TEL:223-5587 FAX:223-5618

営業時間:8:30~19:00(月~木)、8:30~20:30(金)、8:30~17:00(土)、8:30~13:00(日曜と祭日)

食品だけでなく、日曜雑貨、スポーツ用品も扱っている。

■Save U Supermarket Ltd.

San CAS Plaza, Belize City

TEL:223-1291 FAX:223-3927

営業時間:8:00~21:00(月~土)、8:00~14:00(日曜と祭日)

食品と日用雑貨を扱っている。

13. 家庭用品

<食器・調理器具、家電製品>

■Courts (Belize) Ltd.

Northern Highway, Belize City

TEL:223-3482~3

営業時間:8:00~17:00(月、水、木、金)、9:30~17:00(火)、8:00~12:00(土)

冷蔵庫、炊飯器、トースター、ミキサー、テレビ、CDラジオカセット、キーボード、トレーニングマシン、家具類が購入できる。

■Mirab & Company

North Front Street, Belize City

TEL: 223-2933/2966

営業時間: 9:00~17:30(月~土)

主に日用雑貨品を扱っている。

<家具>

■Mirab Furniture Gallery

1 Miles Western Highway, Belize City

TEL: 222-4108/4333

営業時間: 9:30~18:00(月~土)

<文房具>

■Hofius Ltd.

19 Albert Street, Belize City

TEL: 223-7231 FAX: 227-4751 E-mail: hofius@btl.net

■The Angelus Press Ltd.

10 Queen Street, Belize City

TEL: 223-5777 FAX: 227-8825 E-mail: angel@btl.net

URL: <http://www.angeluspress.com>

<工具・素材>

■Bros. Habet

115 Barrack Road, Belize City

TEL: 224-5423/5427 FAX: 223-0937

営業時間: 8:00~12:00、13:00~17:00(月~金)、8:00~12:00(土)

■Benny's

38 Regent Street, Belize City

TEL: 227-3347/7306 FAX: 227-8497 E-mail: homecenter@bennysonline.com

URL: <http://www.bennysonline.com>

営業時間: 8:00~12:00、13:00~17:00(月~金)、8:00~12:00(土)

文房具類も扱っている。

14. 金融機関

<銀行>

■Scotiabank

4A Albert Street, Belize City (P.O.Box708)

TEL: 227-7415 FAX: 227-7416

営業時間: 8:30~14:30(月~木)、8:30~16:30(金) 8:30~12:00(土)

ATMがある。

■Belize Bank

60 Market Square, Belize City

TEL: 227-7132 FAX: 227-2712

■First Caribbean Bank

21 Albert Street, Belize City

TEL: 227-7211 FAX: 227-8572

15. レンタカー会社

■Budget Rental

2 1/2 miles Western Highway

TEL: 223-2435 FAX: 223-2368 E-mail: reservations@budget-belize.com

レンタル料金: 1日(24時間)は95米ドル(190ペリーズドル) + 保険料16米ドル(32ペリーズドル) + 税金(20ペリーズドル)。運転手付きにする場合は、8:00~17:00で50米ドル(100ペリーズドル)が別途必要で、時間超過は1時間につき20米ドル(40ペリーズドル)がさらに追加される。ガソリン代も必要。

■AVIS Rent A Car

International Airport

TEL: 225-2385 FAX: 225-3062 E-mail: avisbelize@btl.net

レンタル料金: ダイハツテリオス(小型四輪駆動車/1週間) 450米ドル+税金10%+保険料98米ドル。運転手112.50米ドル(8:00~17:00)。ガソリン代も必要。

■Crystal Auto Rental

Belize City and International Airport

TEL: 223-1600 FAX: 223-2139 E-mail: crystal@btl.net

レンタル料金: 四輪駆動車が1日89.95米ドル(179.9ペリーズドル)+保険料13.95米ドル(27.9ペリーズドル)。運転手は付けられない。ガソリン代も必要。

■Pancho's Auto Rental

5747 Lizarraaga Avenue, Belize City

TEL: 224-5554 FAX: 223-1504 E-mail: panchosrental@btl.net

レンタル料金: 1日125米ドル(250ペリーズドル)+保険料12米ドル(24ペリーズドル)。運転手付きにする場合は、8:00~17:00で50米ドル(100ペリーズドル)追加。ガソリン代も必要。

16. 自動車修理工場

■Napa Auto Parts Store

1757 Coney Drive, Belize City

TEL: 223-4426~7 FAX: 223-4429

■Santos Diaz & Sons Ltd.

Central American Blvd., Belize City

TEL: 222-4545~6

■Garage/Car Repair

●Baymen Avenue店

Mr. Wayne Castillo, 5558 Baymen Avenue, Belize City

TEL: 224-4431

●Kings Park店

Harold Young #2, 14th Street, Kings Park, Belize City

TEL: 223-0554

■Young's Automotive

1752 Coney Drive, Belize City

TEL: 223-2828 FAX: 223-5626

17. 電話会社

<固定電話・携帯電話会社>

■Belize Telemedia Ltd. (BTL)

●Corporate Headquarters

St. Thomas Street, Belize City

TEL: 0-800-225-5285(フリーダイヤル)

FAX: 223-8100

E-mail: prdept@btl.net

URL: http://www.btl.net

●Customer Service

1 Church Street, Belize City

TEL: 223-2868 FAX: 223-8100

<携帯電話会社>

■SMART

1.5Miles Northern Highway, Belize City

TEL: 670-1013

URL: http://WWW.smart-bz.com

18. プロバイダー

■Baymen Cable Network

27 Baymen Drive, Belize City

TEL: 224-4400

料金: 取り付け料50ペリーズドル、月使用料100ペリーズドル(128Kのみ)

■Channel Broadcasting Cable

8C Street, Belize City

TEL: 223-38865

料金: 取り付け料167.76ペリーズドル、月使用料117.72ペリーズドル(128Kのみ)

■BTL

St. Thomas Street, Belize City

TEL: 227-7085

料金: 取り付け料200ペリーズドル、モデムレンタル料30ペリーズドル(月額)。モデム購入の場合は310ペリーズドル、モデム個人リース料410ペリーズドル。月使用料は256Kが179ペリーズドル、512Kが300ペリーズドル、1MGが500ペリーズドル。

19. 郵便局

■Central Post Office

North Front Street, Belize City

TEL: 227-2201 FAX: 223-0936

20. 国際宅配サービス会社

■DHL

38 New Road, Belize City

TEL: 223-1070/4350 FAX: 223-1712

日本までの料金(目安): 0.5kg~/80.7ペリーズドル、1kg~/90.79ペリーズドル。

■FedEx

1 Mapp Street, Belize City

TEL: 224-5221 FAX: 224-5319

日本までの料金(目安): 0.5kg~/87.83ペリーズドル、1kg~/109.27ペリーズドル。

21. 教育機関

<現地校>

■Belize Elementary School

Princess Margaret Drive, Belize City

TEL: 223-5765

対象年齢: 3~12、13歳

使用言語: 英語

授業料その他: Safety Deposit 1500ペリーズドル(卒業あるいは退学時に返金される)、入学金200ペリーズドル、登録料20ペリーズドル。行事料250ペリーズと講堂使用料100ペリーズドルは、1年ごとに1回支払う。授業料は毎月195ペリーズドル。授業料は10カ月分1950ペリーズドルを一括払いすることもできる。

■Hummingbird Elementary School

24 Newtown Barracks, Belize City

TEL: 223-5383

対象年齢: 2~13歳

使用言語: 英語

授業料その他: 入学金1000ペリーズドル、登録料10ペリーズドル、教材費350ペリーズドル。Infant 1~2は学期ごとに払う授業料が650ペリーズドル、教科書代350ペリーズドル。Standard 1~6は、学期ごとに払う授業料が700ペリーズドルで、教科書代はStandard 1~2が450ペリーズドル、Standard 3~6が550ペリーズドル。

■St. John's High School

Princess Margaret Drive, Belize City

TEL: 223-3733 FAX: 223-2070

対象年齢: 14~17歳

使用言語: 英語

授業料その他: 授業料は1カ月で60ペリーズドル、または1年間分を一括で払うと600ペリーズドルになる。入学

金は25ベリーズドル、登録料15ベリーズドル(毎年)、行事費など357ベリーズドル。男子校。

■Pallotti High School

Princess Margaret Drive, P.O.Box 180, Belize City

TEL: 224-4886 FAX: 223-5305

対象年齢: 14~17歳

使用言語: 英語

授業料その他: 授業料は1カ月30ベリーズドル、教科書代400ベリーズドル、その他275ベリーズドル(学年によって若干の差がある)。女子校。

22. 図書館

■Leo Bradley Library

Princess Margaret Drive, Belize City

TEL: 223-4248~9 FAX: 223-4246

利用時間: 9:00~19:00

会員制でメンバーしか本を借りられない。メンバーになるには、前金として30ベリーズドル、IDカード作成のために3ベリーズドルを支払う必要がある。図書返却の遅延料は、1日につき大人は25セント、子供は5セント徴収される。

■Turton Library Center

156 North Front Street, Belize City

TEL: 227-3401 FAX: 223-3415

利用時間: 9:00~19:00

会員制でメンバーしか本を借りられない。メンバーになるためには、前金として50ベリーズドル(払い戻しあり)と、IDカード作成のための3ベリーズドルが必要。図書返却の遅延は1日につき大人は25セント、子供は5セント徴収される。

23. メディア

<新聞社>

■Amandala Press

3304 Partridge Street, Belize City

TEL: 202-4703/4472 FAX: 222-4702 E-mail: amandala@btl.net

URL: <http://www.amandala.com.bz>

■The Reporter

147 Allenby/West Street, Belize City

TEL: 227-2503/1767 FAX: 227-8278 E-mail: editor@belizereporter.bz

URL: <http://www.belizereporter.bz>

■The Guardian

Cor. Ebony Street and Bel China Bridge, Belize City

TEL: 207-5346/5347 FAX: 227-5343 E-mail: guardian@btl.net

URL: <http://www.guardian.bz>

<地上波テレビ局>

■Channel 5 Television

17 Regent Street, Belize City

TEL: 227-3146/7781 FAX: 227-4936 E-mail: gvtv@btl.net

URL: <http://www.channel5belize.com>

■Channel 7 Tropical Vision

73 Albert/Dean Street, Belize City

TEL: 227-3988

■LOVE FM Music Power

7145 Slaughterhouse Road, Belize City

TEL: 203-2098 FAX: 203-0529

<ケーブルテレビ局>

■Baymen Cable Network

27 Baymen Avenue, Belize City

TEL: 224-4400 FAX: 223-1242 E-mail: baymencable@hotmail.com

■Channel Broadcasting Cable Co.

8 C Street, Belize City

TEL: 223-3886~7 FAX: 223-1420 E-mail: mycable@btl.net

24. 日本の新聞・雑誌の購読

■海外新聞普及(株)(OCS)

輸出購読サービス

〒108-8701 東京都港区芝浦2-9-13

TEL: +81-3-5476-8131 FAX: +81-3-3453-8091 E-mail: subs@ocs.co.jp

URL: <http://www.ocs.co.jp/>

25. スポーツ施設

<ゴルフ>

■Caye Chapel Island Resort

Caye Chapel

TEL: 226-8250/8205

料金: 220米ドル(1日1人分 クラブレンタル含む)

営業時間 7:00~17:00

■Roaring River Golf Course

Western Highway Belmopan

TEL: 664-5441/820-2031

料金: 20米ドル(1日1人分 クラブレンタル含む)

営業時間 7:00~17:00

<テニス>

■St. Mary's Tennis Court Club

192 North Front Street, Belize City

TEL: 223-4124

料金: 会員登録料100ペリーズドル、年間会員料120ペリーズドル。

メンバーのみ利用できる。担当はMr. Peter Quan。

■Pickwick Club

Newtown Barracks, Belize City

TEL: 224-4477

月~土はいつでも使用できる。日曜日は午後から。ManagerはMs. Carla McSweeney。

<フィットネスクラブ>

■Body 2000

1441 Caribbean Shores, Belize City

TEL: 223-2502/2531

料金: 登録料32.5ペリーズドル、月使用料60ペリーズドル。

営業時間: 5:00~10:00、16:00~20:00(月~金)、8:00~24:00(土)

■Princess International Belize Ltd.

Princess Hotel & Casino, Newtown Barrack, Belize City

TEL: 223-2670 FAX: 223-4322

営業時間: 7:00~11:00、16:00~19:00

料金: 10ペリーズドル(1日)、または1か月60ペリーズドル。

<エアロビクス>

■Belma Phase II

2514 Sandy Hunter Street, Belize City

TEL: 203-0236/600-3423(事務所)

事務所営業時間: 10:00~17:00

レッスン時間: 5:00~6:00、8:15~9:15、18:00~19:00

料金: 登録料25ペリーズドル、月料金30ペリーズドル

26. 語学学校

■Mexico Institute (スペイン語)

Cor. Wilson Street and Newtown Barracks, Belize City

TEL: 223-0194 FAX: 227-8742 E-mail: kmontenegro@membmex.bz

料金: 登録料100ペリーズドル、教科書代50ペリーズドルのみで、月あたりの料金は不要。破損等がなければ教科書代は退学時に返金される。

27. 旅行代理店

■The Belize Tourism Board

Level 2 Central Bank Building

TEL: 223-1913 FAX: 223-1943 E-mail: BTB@btl.net

URL: <http://www.travelbelize.org>

営業時間: 8:00~17:00

■JALS TRAVEL AND TOURS

148 North Front Street, Belize City

TEL: 227-3443 FAX: 223-0792

28. 輸送会社

■Caribbean Shipping Agencies Ltd.

115 Albert Street, Belize City

TEL: 227-7396 FAX: 227-7681 E-mail: stanlong@btl.net

■Euro Caribe

14 Fort Street, Belize City

TEL: 224-5286 FAX: 227-7713

■Dolphin Productions

1053 Graduate Crescent, West Landivar, Belize City

TEL: 223-1837 FAX: 227-7713 E-mail: dolphin@btl.net

輸出の際に関税申請まで行う会社としてはペリーズ唯一。基本料125ペリーズドルとアイテムの追加ごとに50ペリーズドルを支払う。梱包料は、1ポンドにつき1.1ペリーズドル(20ft.のコンテナを使用)、輸送物価値価格の3.5%を保険料として支払う。

29. 輸入貨物受け取り港

■Phillip S W Goldson International Airport

Ladyville, Belize

TEL: 225-2045/3393

30. 輸入代行カーディーラー

■Bravo Motors

TEL: 222-4984/1587 FAX: 223-2637

E-mail: bravo@btl.net

■Belize Diesel & Equipment Co. Ltd.

TEL: 223-5668 FAX: 223-2866 E-mail: lela@belize dieasel.com

URL: <http://www.belizediesel.com>

■JMA Motors Ltd.

TEL: 223-0226 E-Mail: jamgroup@btl.net

31. 自動車保険会社

■United Ins.

TEL: 227-7310 FAX: 227-4803 E-mail: United@btl.net

保証上限を7万ペリーズドルとしてドライバー保険を含むComprehensive & Hurricane保険をかけた場合、保険料は4156.3ペリーズドルとなる。